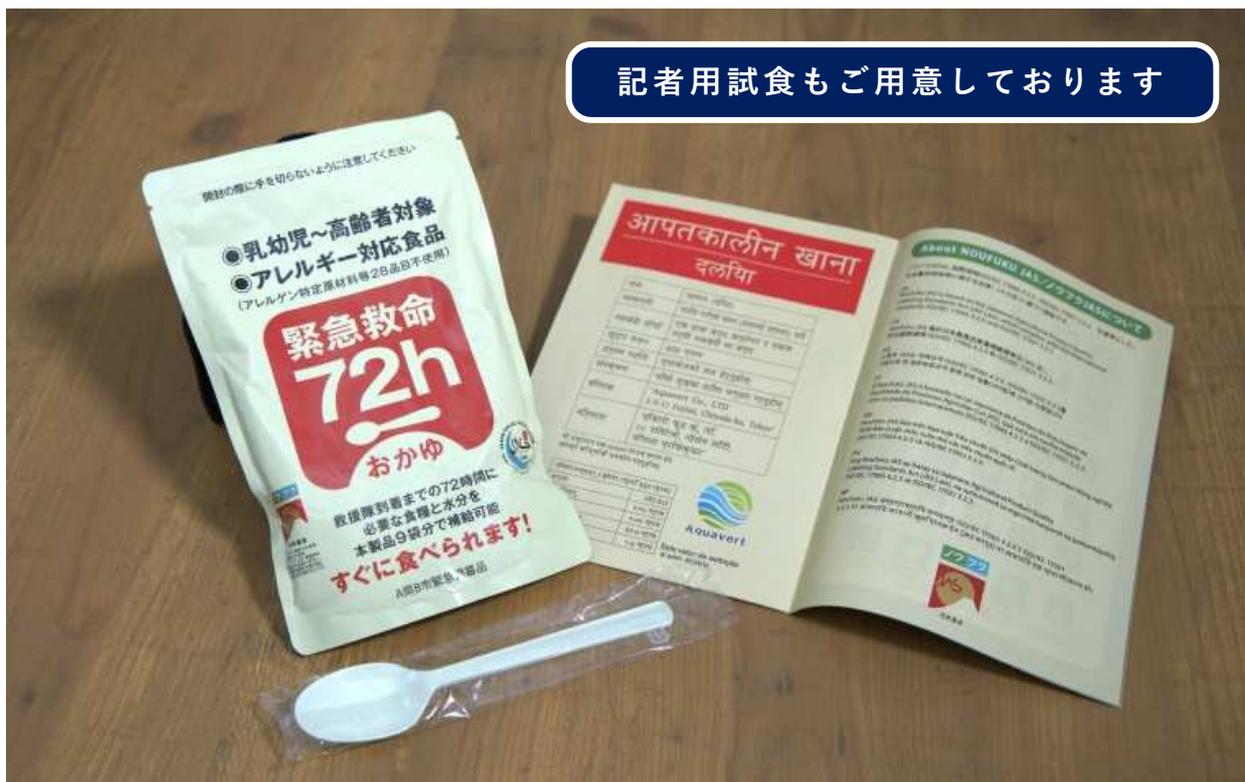


垂水市記者発表
(令和6年12月5日)

ただの
非常食
じゃない
んです

鹿児島県内自治体初 ノウフク連携非常食 「緊急救命 72h おかゆ」 購入記者会見

- 1 資料数 2枚 (本資料2枚)
- 2 所管課 垂水市総務課安心安全係 (担当: 西川)
- 3 日時 令和6年12月16日(月) 13時00分～
垂水市役所 全員協議会室 (本庁3階)
- 4 概要 垂水市では、災害時の食料備蓄の一環として、鹿児島県内自治体で初めて、ノウフク連携非常食「緊急救命 72h おかゆ」を購入いたします。(購入予定数 480食分)



5 主な出席者

- (1) 垂水市
 - ① 垂水市長 尾脇 雅弥
 - ② 総務課、その他垂水市関係課
- (2) 大隅半島ノウフクコンソーシアム【契約先】
理事兼事務局長 天野 雄一郎 氏
※NPO 法人たがやす理事
- (3) 株式会社アクアヴェール
代表者 里見 昇治 氏

6 期待する効果

- (1) 災害時の食料備蓄品の確保
- (2) 避難時における食の多様性への対応
→外国人、アレルギー疾患者、高齢者等が安心して食べることができる
- (3) ノウフク（農福）連携の認知向上、農業・福祉振興
→①本取組を通じてノウフク連携を知ってもらう
②地産地消での原料(お米)調達
③障がい者の就労支援・工賃向上に貢献
- (4) ノウフク連携等を推進する団体の認知度向上
→大隅半島ノウフクコンソーシアム等

7 ノウフク連携非常食「緊急救命 72h おかゆ」

特徴の一例は次のとおりです。

- (1) 救援隊の到着まで 72 時間を生き延びることに特化した非常食製品
- (2) 必要最低限の水分とカロリーを摂取
※1食 400g ※3食で1リットルの水分を摂取できる
- (3) 28品目アレルギーフリー食品
- (4) 加熱せずに食べられる
- (5) ノウフク連携による米の生産（＝障がい者就業事業）
- (6) 障がい者による包装作業（＝障がい者就業事業）
- (7) 5年保存（一般的なおかゆより賞味期限が長く、食糧廃棄を減少）

■問い合わせ先

垂水市総務課安心安全係 担当：西川 0994-32-1111（代表）